

賞 発 開 発 技 術 新 道
部 門 づ け も の

北土開発(芽室)大賞

定置型車両洗浄装置

【札幌】今年度の北海道「表彰式」が27日、道庁で行われた。北土開発(芽室町、山田朝常社長)が開発した「定置型車両洗浄装置」が、ものづくり部門の大賞に選ばれた。



同装置は、走行する車両の動画を撮影してリアルタイムで画像処理を行い、車体の大きさに関係なくタイヤ

周辺を洗浄する。

農産物運搬用トラックに活用すれば、ジャガイモシロシストセンチュウなどの害虫による汚染土壌の拡大を防ぐことができる。選考会議では、新規性・独創性・技術的優位性・市場性の全項目で高評価を得た。

表彰式では、土屋俊亮副知事から山田社長に表彰状が贈られた。山田社長は「創業当初から農業に関連する仕事を続けてきたので、この装置で農家のお手伝いできてよかった。技術の普及を進め、さらなる農業の活性化につなげたい」と話していた。

同賞は「ものづくり」「食品」の2部門。ものづくり部門では大賞1件、優秀賞2件、開発奨励賞3件を選んだ。(安藤有紀)

土屋副知事から表彰状を受け取る山田社長(右)